

⚠ 安全に関するご注意

- 本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
- 本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

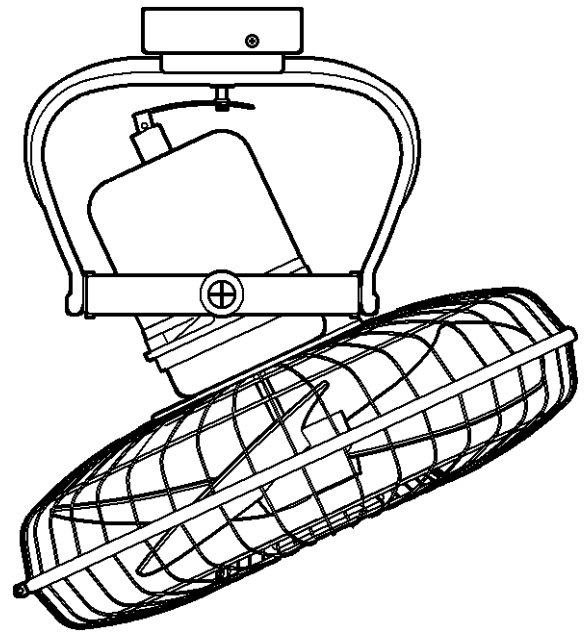
業務用

Suiden

スイデン工場扇スイファン

ロータリータイプ SF-35VR-1VP

取扱説明書



もくじ

1	安全のために必ずお守りください	1
2	仕様	4
3	各部の名称	4
4	設置とご使用方法	5
	外形寸法	5
	設置位置の選定	5
	設置	6
	結線のしかた	8
	3速スイッチの取付け	9
	アース	9
	設置後の確認	9
	ご使用方法	10
5	安全のための点検のお願い	11
6	お手入れと保管	12
	お手入れ	12
	保管	12
	組立て(お手入れの際にご参照ください)	13
7	こんなときは(故障かな?と思ったら)	14
8	アフターサービスと保証について	15

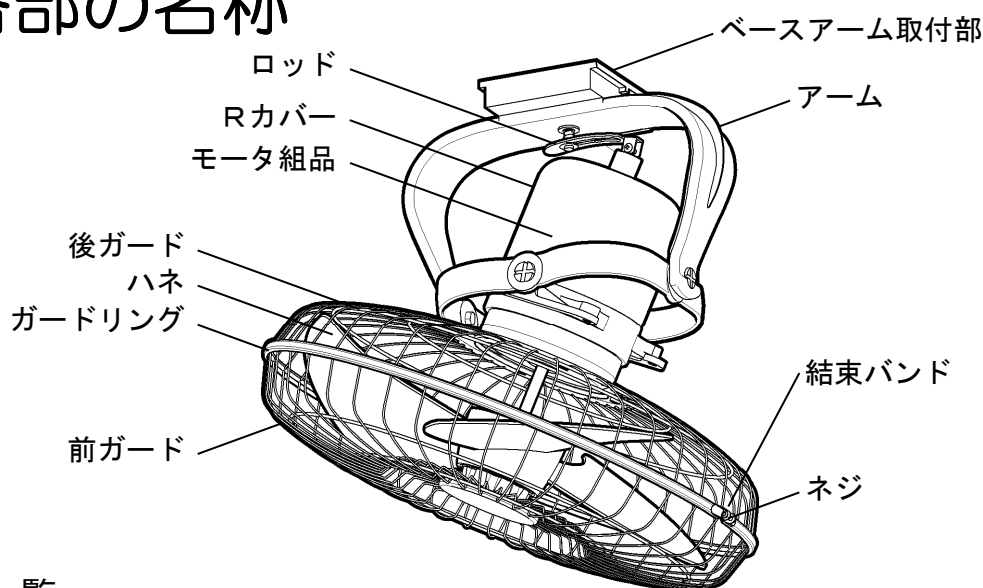
本取扱説明書は、必ず最後までお読みください。
必要ときに誰でもが読めるところへ、必ず保管してください。

世界のブランド〈Suidenスイデン〉製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。ご使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してご活用ください。ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときは、本説明書を必ずお読みください。

2 仕様

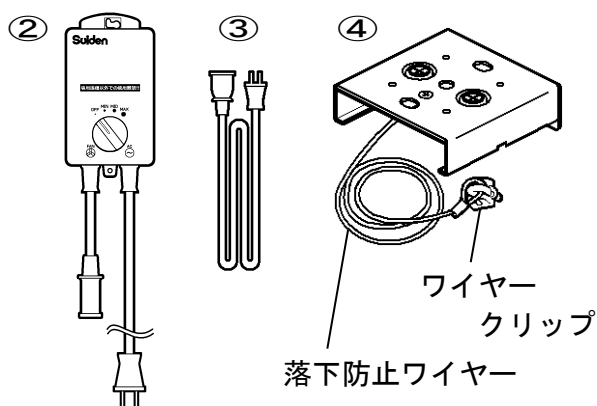
風量調節方法	3 段階調式		
品番	SF-35VR-1VP		
ハネ材質	プラスチック		
ハネ径(直径)	35cm 3枚ハネ(シャフト穴径φ8)		
電源	100V		
周波数	50Hz	60Hz	
消費電力	38W	51W	
風量	MAX	58m ³ /min	69m ³ /min
	MID	50m ³ /min	50m ³ /min
	MIN	42m ³ /min	45m ³ /min
質量	5.3kg		

3 各部の名称



● 部品一覧

- | | | | | | | | | | |
|--|---------------------------|---------------|----|------------|----|---------------|----|--------------|----|
| ① 本体組品(本体、ハネ、前後ガード)…1組 | ※電源コード先端：2Pプラグ(アースクリップ付き) | | | | | | | | |
| ② 3速スイッチ……………1個 | ※電源コード先端：2Pプラグ | | | | | | | | |
| ③ 延長コード(8m・両端プラグ付き)…1本 | ※電源コード先端：2P凹プラグ—2P凸プラグ | | | | | | | | |
| ④ 取付金具(落下防止ワイヤー付)……………1個 | | | | | | | | | |
| ⑤ ネジ類袋……………1袋 | | | | | | | | | |
| <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>M8×50六角ボルト ……</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td>M8ナット……………</td> <td>2個</td> </tr> <tr> <td>M3.5タッピングネジ……</td> <td>2本</td> </tr> <tr> <td>φ8平ワッシャー…………</td> <td>4枚</td> </tr> </table> | | M8×50六角ボルト …… | 2本 | M8ナット…………… | 2個 | M3.5タッピングネジ…… | 2本 | φ8平ワッシャー………… | 4枚 |
| M8×50六角ボルト …… | 2本 | | | | | | | | |
| M8ナット…………… | 2個 | | | | | | | | |
| M3.5タッピングネジ…… | 2本 | | | | | | | | |
| φ8平ワッシャー………… | 4枚 | | | | | | | | |
| ⑥ 取扱説明書……………1部 | | | | | | | | | |

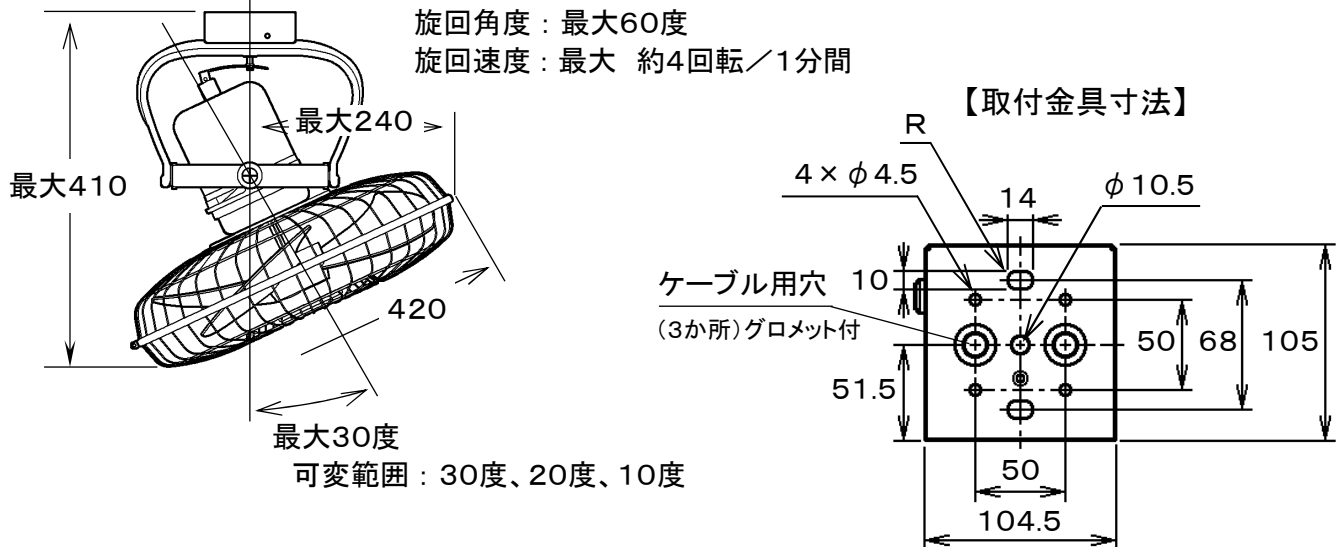


注記 延長コードは、本機専用です。本機以外の電気機器に使用しないでください。

4 設置とご使用方法

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

外形寸法 (単位mm)



注記 天井裏に配線をする場合は、天井材、補強材(板)にφ10mmの穴をあけて、取付金具のケーブル用穴(上図参照)を使用し配線してください。

設置位置の選定

(1) 設置面の強度の確認

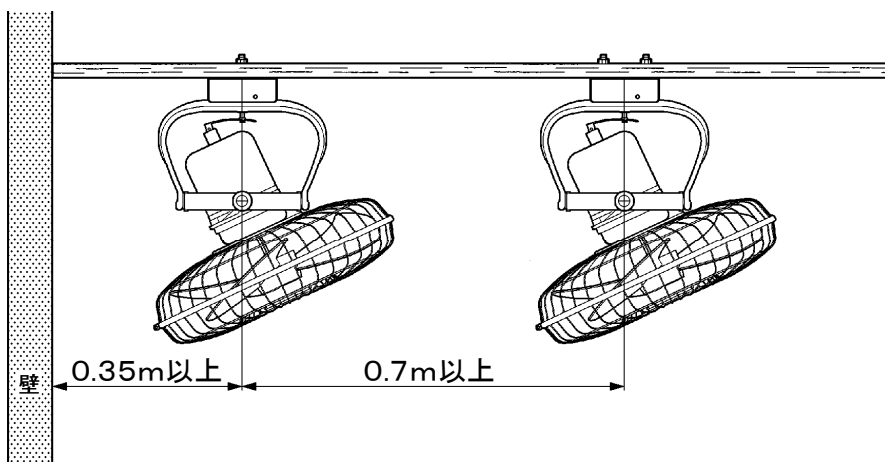
本機の質量は5.3kgです。設置前に設置面の強度をよくお確かめください。

弱い設置面に取付けると、落下事故や振動の原因になりますので、十分な補強工事を施した後に本機を設置してください。

(2) 設置位置関係

複数台数を設置するときや、設置位置の近くに壁面などの障害物があるときは、下図の設置位置関係を守ってください。

近づけ過ぎると、本機が旋回したときに壁や隣接した工場扇に当たり、落下事故や故障の原因になりますので、ご注意ください。



設置

注記

- ①工場扇本体の設置は、脱落事故防止のため、M8ボルトを使用して確実に固定してください。
- ②設置面は、必ず床面と水平にしてください。傾斜していたり、工場扇を上向きや横向きにして取付けると故障の原因になります。
- ③取付け用ボルトが長すぎると、工場扇に接触して取付けできません。設置面の厚さを考慮して、適正な長さのボルトをご使用ください。
- ④運転時に電源コードが巻きつかないように充分ご注意ください。
- ⑤木ねじでの取付けは、危険ですからお止めください。
- ⑥天井裏へ配線する場合は、電気工事店と相談の上、必要に応じてケーブル用穴のグロメットに切込みを入れてご利用ください。

(1) 天井に取付金具を取付ける。

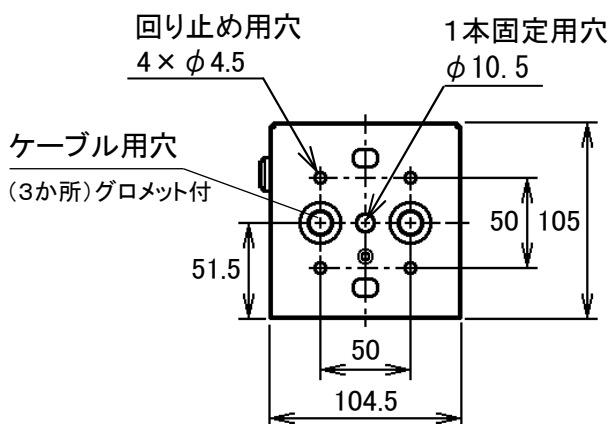
ボルト1本で取付金具を設置・・・取付金具の回り止めが必須
ボルト2本で取付金具を設置・・・取付金具の回り止めは不要

A ボルト1本と回り止めネジで設置する場合

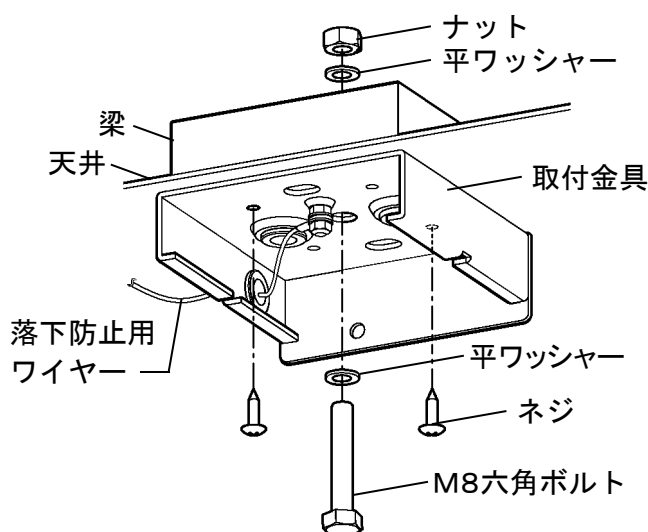
1本固定用穴と、回り止め用穴を2か所使用します。
回り止めは、4つの穴のうち対角の2つを使用してください。

- ① 取付金具の寸法に合わせて、天井材および梁に、1本固定用穴をあけてください。
電源コードを天井裏に配線する場合は、ケーブル通し用の穴もあけてください。〔図-1〕
- ② 取付金具を天井面にボルト・平ワッシャー・ナットで締付けます。〔図-2〕
- ③ 回り止め用に、ネジ2本で取付金具を固定します。
※梁に固定すること。
※4つの回り止め用穴のうち、対角の2つの穴を使用してください。
- ④ 電源コードを通すケーブル用穴のグロメットに切込みを入れます。
- ⑤ 落下防止用ワイヤーからワイヤークリップを一旦外します。
- ⑥ 落下防止用ワイヤーを、ケーブル用穴に通しておきます。

〔図-1〕



〔図-2〕



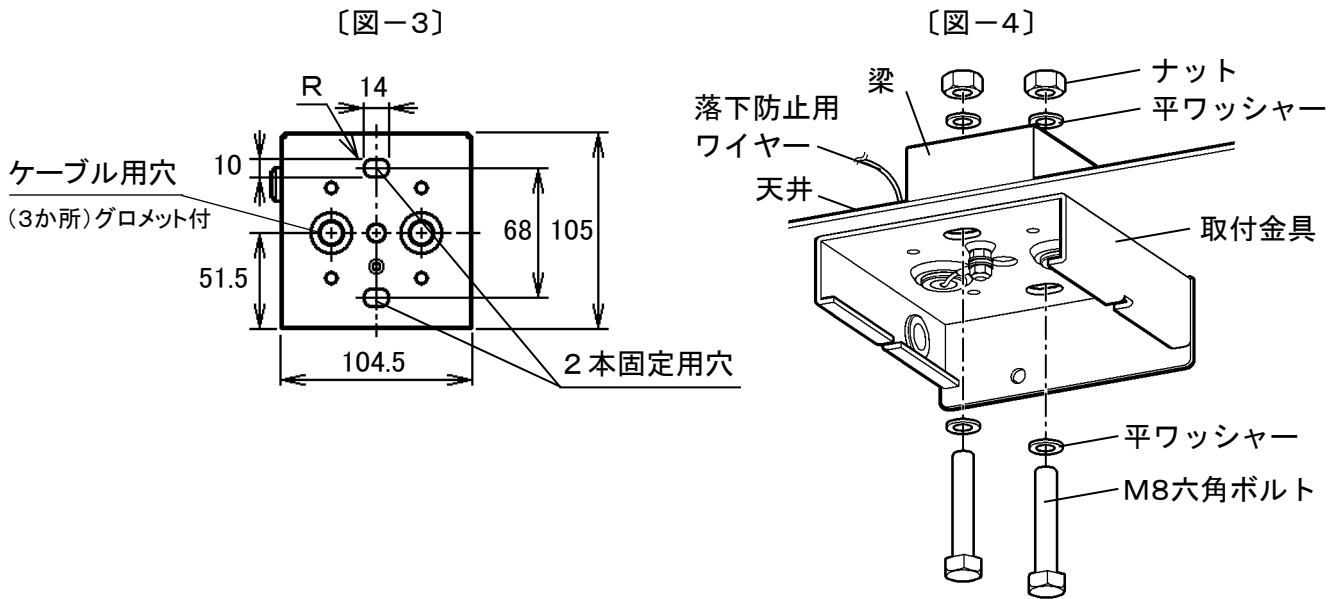
注記

回り止めネジは対角となる位置で、必ず2か所締付けてください。

B ボルト2本で設置

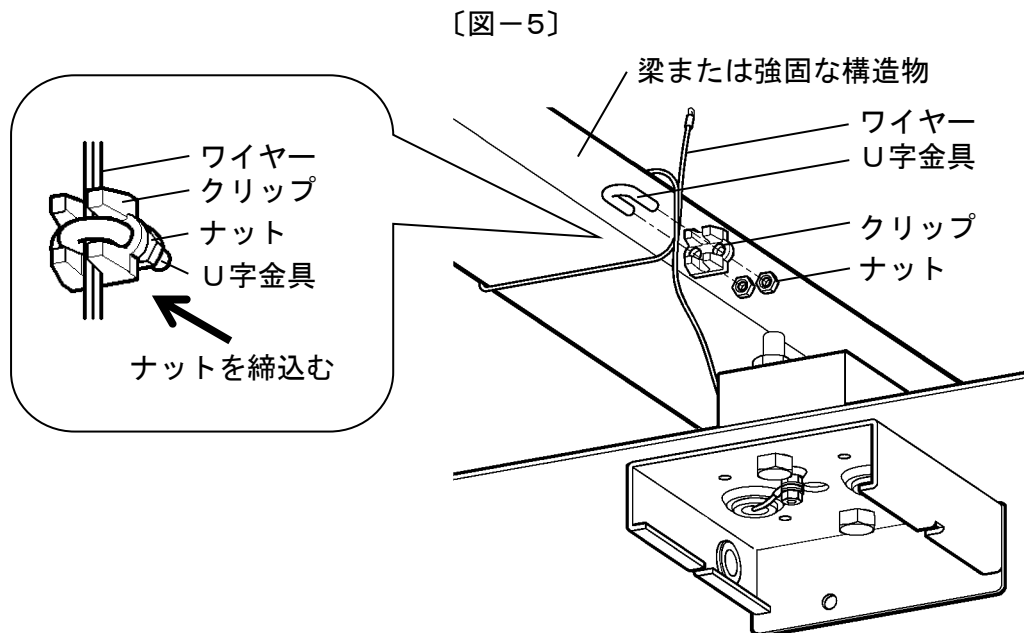
2本固定用穴を使用します。

- ① 取付金具の寸法に合わせて、天井材および梁に、2本固定用穴をあけてください。
電源コードを天井裏に配線する場合は、ケーブル通し用の穴もあけてください。〔図-3〕
- ② 2本固定用の穴を使用して、天井面にボルト・平ワッシャー・ナットで締付けます。〔図-4〕
- ③ 電源コードを通すケーブル用穴のグロメットに切込みを入れます。
- ④ 落下防止用ワイヤーからワイヤークリップを一旦外します。
- ⑤ 落下防止用ワイヤーを、ケーブル用穴に通しておきます。



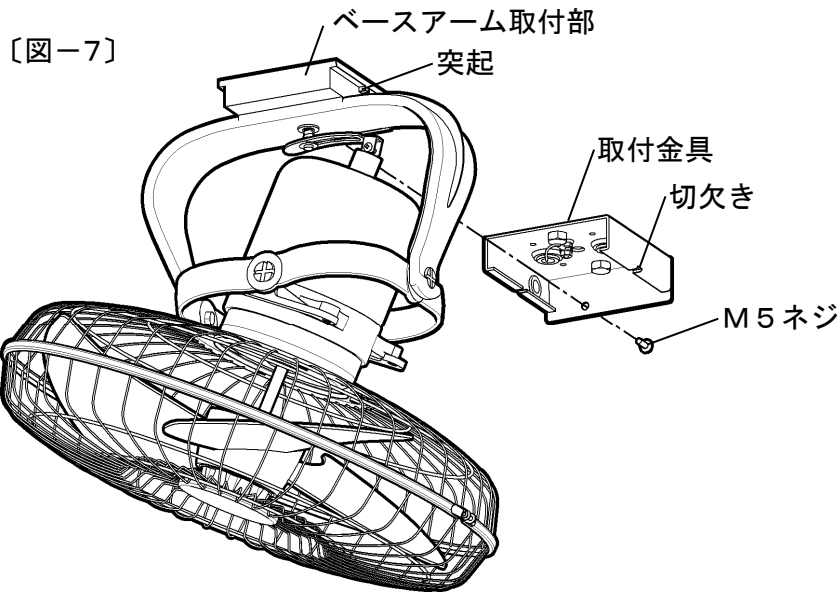
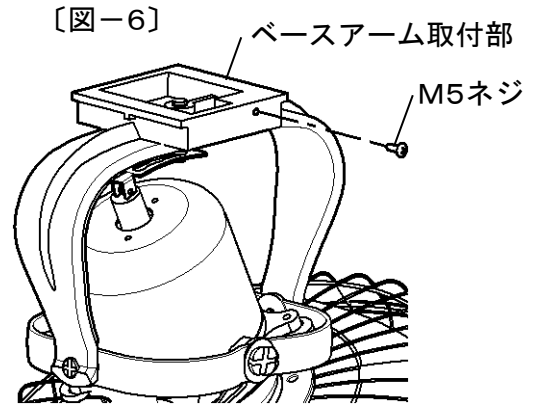
(2) 落下防止ワイヤーを設置する。

- ① ワイヤーを梁、もしくは梁に相当する強固な構造物に巻きつけます。
- ② クリップとU字金具でワイヤーを挟み、ナットを締込んでワイヤーを固定してください。
ワイヤーのゆるみがない状態で固定すると安全です。〔図-5〕



(3) 工場扇本体を取付ける。

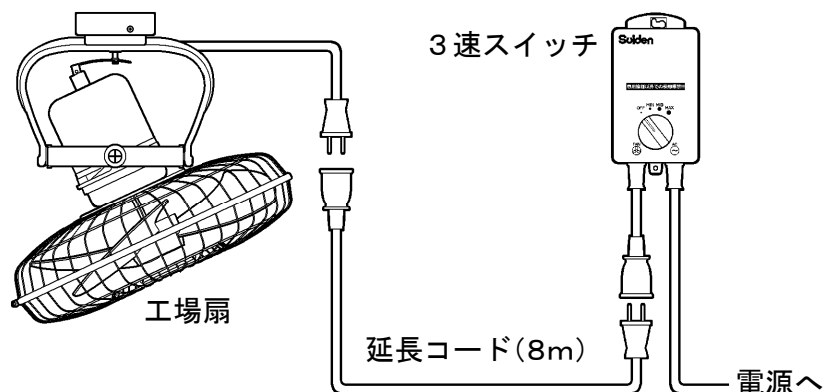
- ① ベースアーム取付部側面のM5ネジ(抜け止め用)を外してください。〔図-6〕
*ネジを無くさないようにしてください。
- ② ネジ穴がある面側から、取付金具へ本体を差込みます。〔図-7〕
- ③ ベースアーム取付部の突起が、取付金具の切欠きに確実にハマるまで押し込んでください。
- ④ ①で外した抜け止め用のM5ネジを確実に締めて固定してください。



結線のしかた

(1) 工場扇に3速スイッチを接続する。

付属の延長コード(8m)で工場扇と3速スイッチをつなぎます。



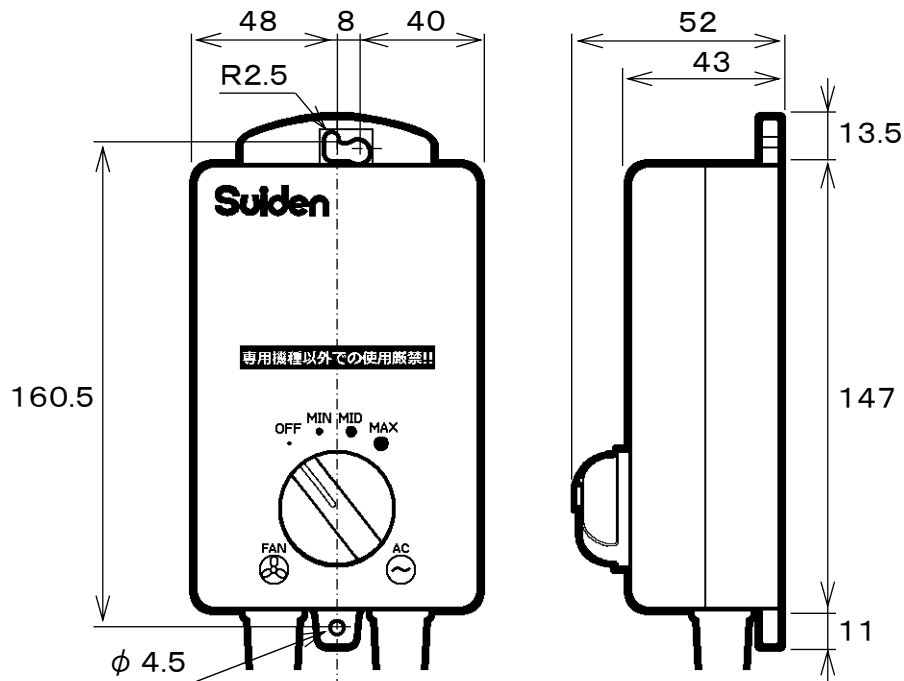
(2) 電源への接続

注記 電源の投入や遮断は、3速スイッチをOFFにしてから行ってください。

3速スイッチから出ている電源コードのプラグを、100V電源へ接続してください。

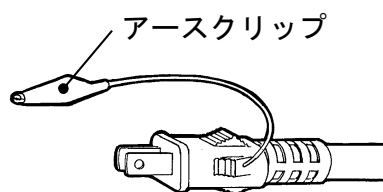
3速スイッチの取付け

- ① 3速スイッチの取付け穴を利用して、木ねじやL型フックなどで壁や柱に取付けてください。
- ② 取付け面がコンクリートや鉄骨などで、木ねじでの取付けが困難なときは、お買い上げいただいた販売店へご相談ください。



アース

工場扇から出ている電源コード先端のアースクリップまたはアース線を利用して、アースしてください。



設置後の確認

- ① ハネは確実に固定されていますか？
- ② ガードおよびガードリングは確実に固定されていますか？
- ③ 取付金具は、ボルト1本と回り止めネジ2本、またはボルト2本で確実に天井に固定されていますか？
- ④ 工場扇本体は、突起が取付金具の切欠きに確実にハマり、ネジで確実に取付金具に固定されていますか？
- ⑤ 旋回角度の調節をしてください。調節方法は、10ページを参照してください。

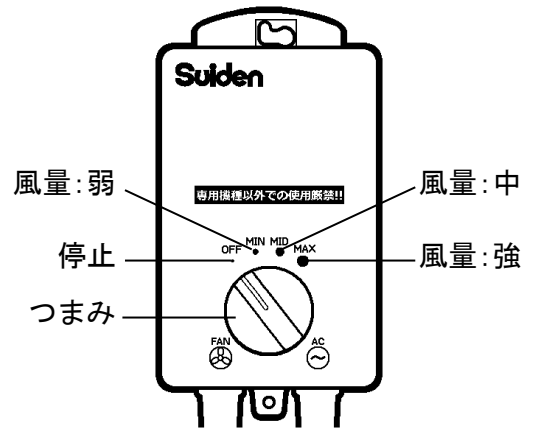
ご使用方法

(1) 風量調節のしかた

スイッチつまみをご希望の風量に合わせてください。

下記の現象は故障ではありません。
そのまま続けてご使用ください。

- 風量：中・弱では、モータから多少うなり音がすることがあります。



注記

- ① 3速スイッチは、本機専用スイッチです。本機から取外して他の機器にご使用になるのは、お止めください。
- ② ご使用にならないときは、プラグを電源側コンセントから抜いてください。
- ③ 3速スイッチを取外し、電源コードを電源に直結すると、風量調節はできませんが、工場扇は最大風量で使用できます。
- ④ 3速スイッチが故障したときは、販売店へ修理をご依頼ください。

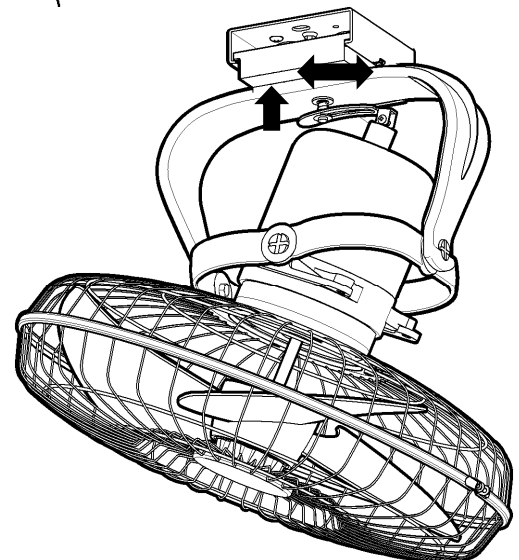
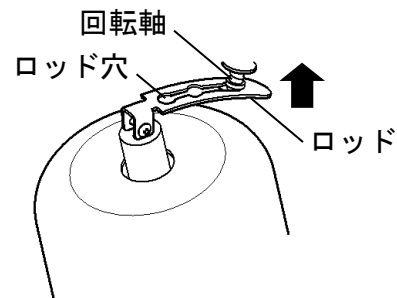
(2) 試運転

- ① 電源を確認後、3速スイッチのつまみを回して運転してください。
- ② 異常がないことが確認できましたら、スイッチを「OFF」にして運転を止めてください。

(3) 旋回角度の調節

旋回の可変範囲は、10度・20度・30度の3段階です。角度を調節するときは、安全のために安定した脚立などを用意して、必ず電源スイッチを切り、ハネの回転が止まってから行ってください。

- ① ロッドの先端を押し上げてください。
- ② ロッドの溝に沿って移動させると角度の調節ができます。
- ③ 調整後は、必ず回転軸がロッド穴にはめ込んだ状態にしてください。



注記

- ① 旋回角度を調節するときは、ガードを持って調節しないでください。
- ② ハネが回転しているときは、旋回角度の調節しないでください。

(4) モータ保護装置(サーマルプロテクター)

- ① モータ過負荷状態が発生したとき、自動的に電源を遮断してモータ焼損を防止します。
- ② サーマルプロテクターが作動してモータの回転が停止したときは、電源プラグをコンセントから抜き、原因を取除いてください。
- ③ サーマルプロテクター作動の原因は、ハネの空回りや、ハネへのゴミの付着、電圧異常などです。
- ④ サーマルプロテクターは、作動後数分で自動解除されます。
原因を取除いた後しばらく放置し、プラグをコンセントに差込んで運転を再開してください。
- ⑤ 原因を取除いても運転できない場合は、危険ですのでむやみに分解せず、販売店にお申し出ください。

5 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全確保のため、下記の点検項目に従って、定期的に保守点検を行ってください。

点検項目	処 置
電源コードは、傷んだり変形していませんか？	電源コードの交換が必要です。
延長コードは、傷んだり変形していませんか？	延長コードを交換してください。
電源プラグは、変形したりグラついていませんか？	プラグの交換が必要です。
設置場所の強度は保たれていますか？	補強するか、十分な強度のある場所に移設してください。
ハネの回転バランスが狂っていませんか？	ハネを交換してください。
ハネに亀裂が入っていませんか？	
ハネに粉じんやゴミが付着していませんか？	粉じんやゴミを取除いてください。
各締付け部のボルト・ナットはゆるんでいませんか？	増し締めしてください。
導電性(鉄・鋳物など)の粉じんは、感電・漏電・火災・故障の原因になります。導電性の粉じんが発生する場所では、必ず短めの周期で定期的に各接続部(スイッチ・ギヤBOXカバー内部)の清掃をしてください。 清掃は、修理技術者が行ってください。	

※モータは密閉型ボールベアリングを採用していますので、注油の必要はありません。

※年1回程度、モータの絶縁抵抗を検査することも安全対策として有効です。規格は1メガオームですが、最低10メガオーム程度に抑えておくほうが無難です。検査には専門知識が必要です。

6 お手入れと保管

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

お手入れ

ハネ・ガード・モータにほこりが大量に付着すると、異常音・振動・モータ過熱などの原因になりますので、定期的に掃除してください。

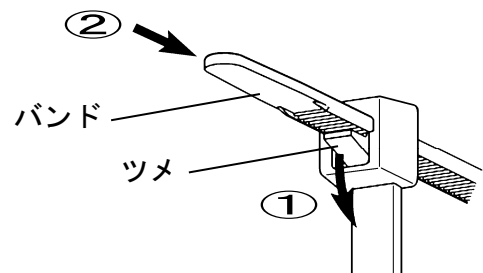
- ① モータ表面のほこりは、掃除機で吸い取ってください。
- ② ハネやガードの汚れは、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した柔らかい布を強く絞って拭き取り、さらに乾いた柔らかい布で洗剤が残らないように拭きとってください。
- ③ 可動部分への注油の必要はありませんが、ハネをモータに組み付ける際、モータシャフトに油を塗っておくとハネが入りやすくなります。

注記 化学ぞうきんなどを使用するときは、その注意書に従ってご使用ください。

*結束バンドの外し方*****

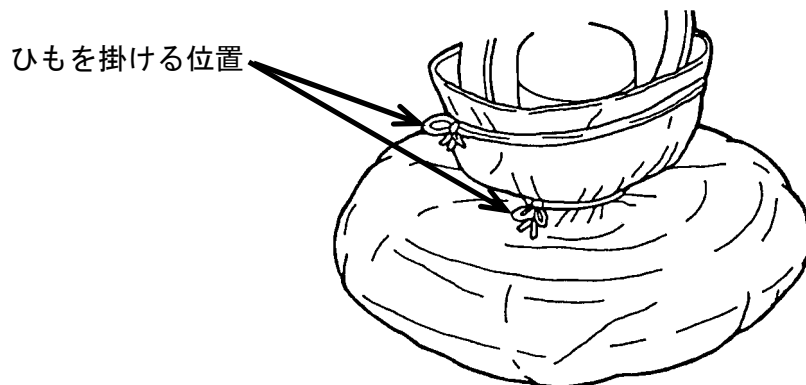
前ガードの脱落防止のため、前ガードと後ガードを結束バンドで固定しています。結束バンドは次の手順で取外し可能です。

- ① 結束バンドのツメを右図の①の矢印の方向へ引く。
※ストッパーが外れます。
- ② バンドを②の矢印の方向へ戻す。



保管

長期間使用しないときに、ポリ袋などで製品を覆う場合は、下図の位置にひもをかけてください。
※下図の位置以外には、ひもをかけないでください。



注記 ①ガードの隙間からポリ袋を押し込まないでください。
②ポリ袋で覆った後、ガード部分にひもをかけないでください。
* 誤ってスイッチを入れたとき、ハネがロックしてしまうのでモータが過熱し、発煙・発火の恐れがあります。

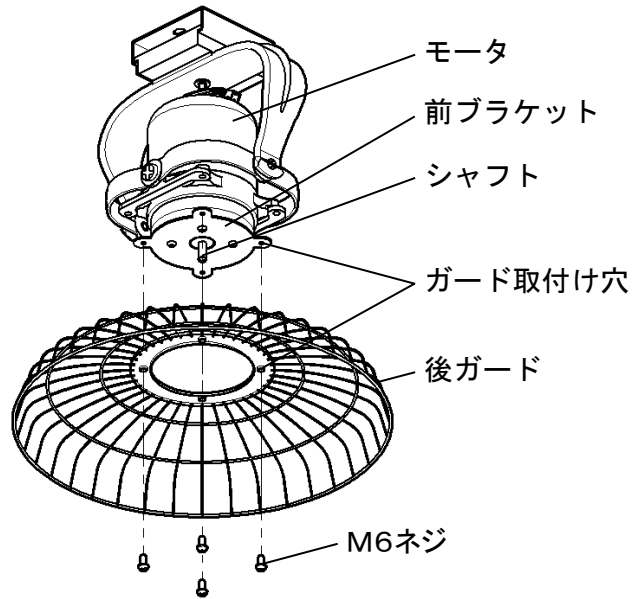
組立て (お手入れの際にご参照ください)

注記

ガードの締付けネジは、ネジ山をつぶさないように注意し、傾かないよう、真っ直ぐにしっかり締付けてください。

(1) モータ組品に後ガードを組付ける

- ① 前ブラケット4か所に締込んである、M6ネジを外します。
- ② 後ガードの取付け穴とモータのガード取付け穴の位置を合わせて、①のネジで、後ガードをモータに確実にネジ締めしてください。



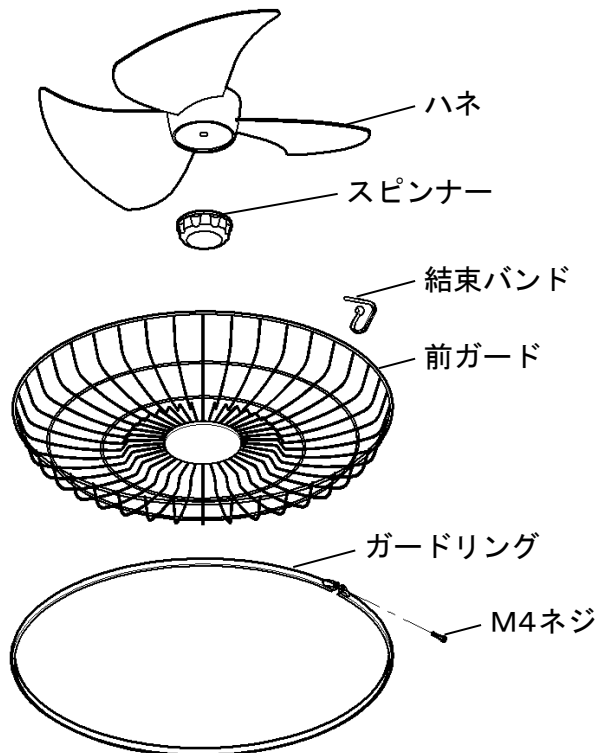
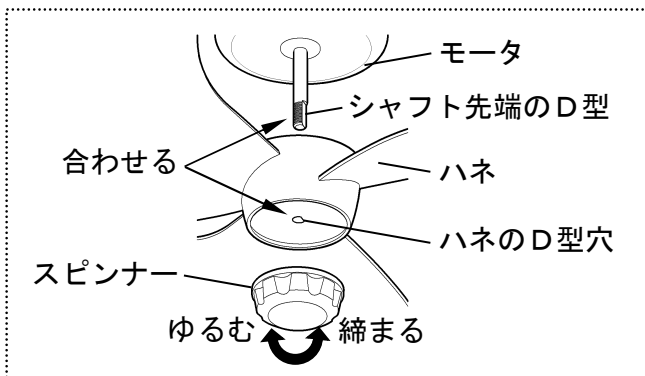
(2) ハネを取付ける

注記

ハネが空回りすると、モータが異常過熱し、モータ保護装置作動の原因になります。

モータのシャフト先端のD型と、ハネのD型穴が合うようにハネを差込み、スピナーで確実に締付けてください。

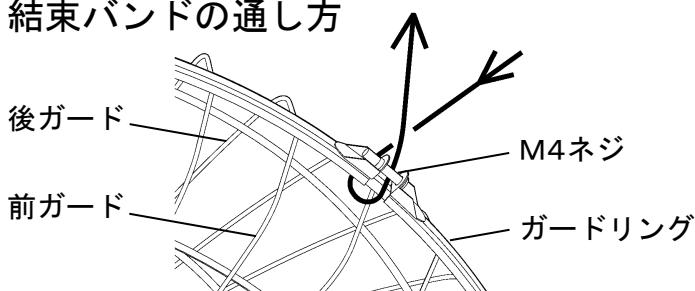
シャフトに油を塗っておくとハネが入りやすくなります。



(3) 前ガードを取付ける

- ① 後ガードと前ガードを合わせます。
- ② ガードリングを、前ガードと後ガードの合わせ目にかぶせます。
- ③ 全周にかぶせたら、M4ネジを締込み固定してください。
- ④ 前ガード脱落防止のため、前ガードと後ガードを結束バンドで固定します。

結束バンドの通し方



7 こんなときは（故障かな？と思ったら）

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

ご 確 認 く だ さ い		
症 状	調 べ る と こ ろ	直 し 方
モーターが回転しない	各プラグの接続部を確実に差込んでいますか？	プラグを確実に差込んでください。
	電源プラグおよびコンセントの接触不良ではありませんか？	接触不良を解消してください。
	電圧が低下していませんか？	電源コードおよび配線が断線していないか、また、接続不良ではないか確認してください。
	本機のサーマルプロテクターが作動していませんか？	モーターへの過負荷により、サーマルプロテクターが作動します。一旦電源を遮断し、原因を取除いてください。
	電源が供給されていますか？（停電など）	電力会社・電気工事店に連絡して対処してください。
運転途中で止まった	本機のサーマルプロテクターが作動していませんか？	モーターへの過負荷により、サーマルプロテクターが作動します。一旦電源を遮断し、原因を取り除いてください。
	電源ブレーカーが落ちていませんか？	電源ブレーカーが落ちた原因を取除いてください。
運転中に異常音や振動がある	ハネの固定用スピナーがゆるんでいませんか？	ハネの固定用スピナーをしっかりと締付けてください。
	ハネのバランスが狂っていませんか？	ハネを交換してください。
	ハネにゴミやほこりが付着していませんか？	ハネを拭いてください。
	ガード止めネジがゆるんでいませんか？	ネジをしっかりと締付けてください。
	ガードリングは正しく装着・固定していますか？	正しく装着してください。
	設置場所に取り付金具が確実に固定されていますか？	取り付けボルト・ナットをしっかりと締付けてください。
	設置場所の強度は充分にありますか？	設置面を補強するか、十分な強度のある場所に移設してください。

上記の処置をしても症状が改善されない場合は使用を中止し、販売店に点検・修理をご依頼ください。

8 アフターサービスと保証について

△ 注意



当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。

- * 当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
- * 当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
- * 他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

●修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または当社お客様相談室にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自に設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後8年です。

●保証について

この製品の保証期間は納入日より1年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。（日本国内でご使用の場合に限ります。）
ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

★長年ご使用の工場扇の点検を！

長年ご使用の工場扇では、モータ、電源コード、コンデンサーなどの電気部品の経年劣化による発煙・発火の恐れがあります。ご使用前には必ずご確認ください、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止してください。

愛情点検



このような症状はありませんか？

- スイッチを入れてもハネが回らない。
- ハネは回るが、異常に遅いか、回転が不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がある。
- モータ部分が異常に熱かったり、焦げくさい臭いがする。
- 本体が変形している。

弊社製品は、工業用機器です。一般家庭でのご使用状況に比べると、過酷な環境で長時間ご使用になることが想定されます。ご使用前には必ず点検し、異常がないかご確認くださいませようよろしくお願い申し上げます。また、ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。長期間コンセントにプラグを差込んだまま放置すると、トラッキング現象(注)を起こし、火災の原因になります。また、絶縁劣化による感電事故や漏電火災が発生する危険があります。特に無人環境で工場扇をご使用の場合には、異常が発生していても発見が遅れて思わぬ被害が発生する危険があります。必ず定期的な点検を実施されるようお願いいたします。

(注) プラグとコンセントの隙間にホコリがたまり、さらに湿気が加わると、火花が発生しやすくなります。ほこりが無くて炭化すると「トラッキング」と呼ばれる電気の道ができ、やがてそこから放電をおこして発火する現象のこと。

■コンデンサーに関するお知らせ

通電時間区分(寿命)を超えたコンデンサーは、交換が必要です。
弊社で使用しているコンデンサーの通電時間区分(寿命)の目安は、25,000時間または10年です。
※定格電圧で所定の使用温度範囲以下で使用した場合。

■ベアリングについて

工場扇のモータに使用しているベアリングの使用耐用時間は、20,000時間を目安としています。
20,000時間を超えて工場扇をご使用の場合には、点検・交換が必要です。ベアリングの点検・交換には専門の知識が必要ですので、お買い上げ販売店またはお客様相談室までご相談ください。(点検・交換は有償です)

■弊社製工場扇(工場用扇風機)を長期間ご使用中のお客様へ

長期間ご使用になっている工場扇の点検をご希望のお客様は、弊社までご連絡ください。
有償にて点検・部品交換をさせていただきます。

≪製品の廃棄について≫ 本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へお申し込みください。

●お買い上げ販売店のメモ欄

店名	
所在地	
電話番号	
お買い上げ年月日	年 月 日

株式会社 スイデン

〒543-0062 大阪市天王寺区逢阪2-4-24
ホームページ <https://www.suiden.com>

スイデン商品についてのお問い合わせは、
お買い上げの販売店またはお客様相談室へどうぞ！

お客様相談室

フリーダイヤル

0120-285-240

Eメールでのお問い合わせは info@suiden.com